

2月21日(水)、平成29年度第2回代議員会において、29年度の「ぎふこくご賞」の発表が行われました。以下に、入賞された4名の先生方の実践をご紹介します。

最優秀賞〔ぎふこくご賞〕

主体的・対話的で深い学びのある国語科授業の工夫

～生徒一人ひとりに、確かに読み取る能力を身に付ける指導の在り方～

瑞浪市立日吉中学校 山田 恭平 先生

優秀賞

相手・目的・場面状況に応じて、「分かりやすく書く」力をつけることを目指して

～2年生「職業ガイド作り」のための指導と改善～

多治見市立北陵中学校 浅井 章 先生

優秀賞

話し合いにおいて、合意形成を通し、よりよい結論を求める生徒の育成

～「主体的な学びを生み出す単元構成の工夫」と「対話的で深い学びを生み出す学習形態及び指導方法の工夫」～

可児市立中部中学校 加藤 祐輝 先生

優秀賞

へき地小規模校教育だからこそできる生徒の表現力を高める授業づくり

～3年間の系統的な教科指導・地域の特性を生かした指導計画を通して～

東白川村立東白川中学校 武市 諒太郎 先生

本年度は応募総数も増えて、19名のご参加をいただきました。ここには、全国大会の気運が高まる中、全国的に指導研究の意識も高まっていったことを感じることができます。改めて県下国語科の先生方に御礼を申し上げますとともに、今後、国語科指導の探求が、なお一層岐阜県が一体となった形で進められることに強く期待するところです。ありがとうございました。

★本年度	★昨年度
応募数 19点	応募数 7点
入賞者 最優秀賞 1人	入賞者 最優秀賞 1人
優秀賞 4人	優秀賞 1人
奨励賞 14人	奨励賞 5人